

圖 版



調査区全景 1 (N→)



調査区全景2 (SE→)



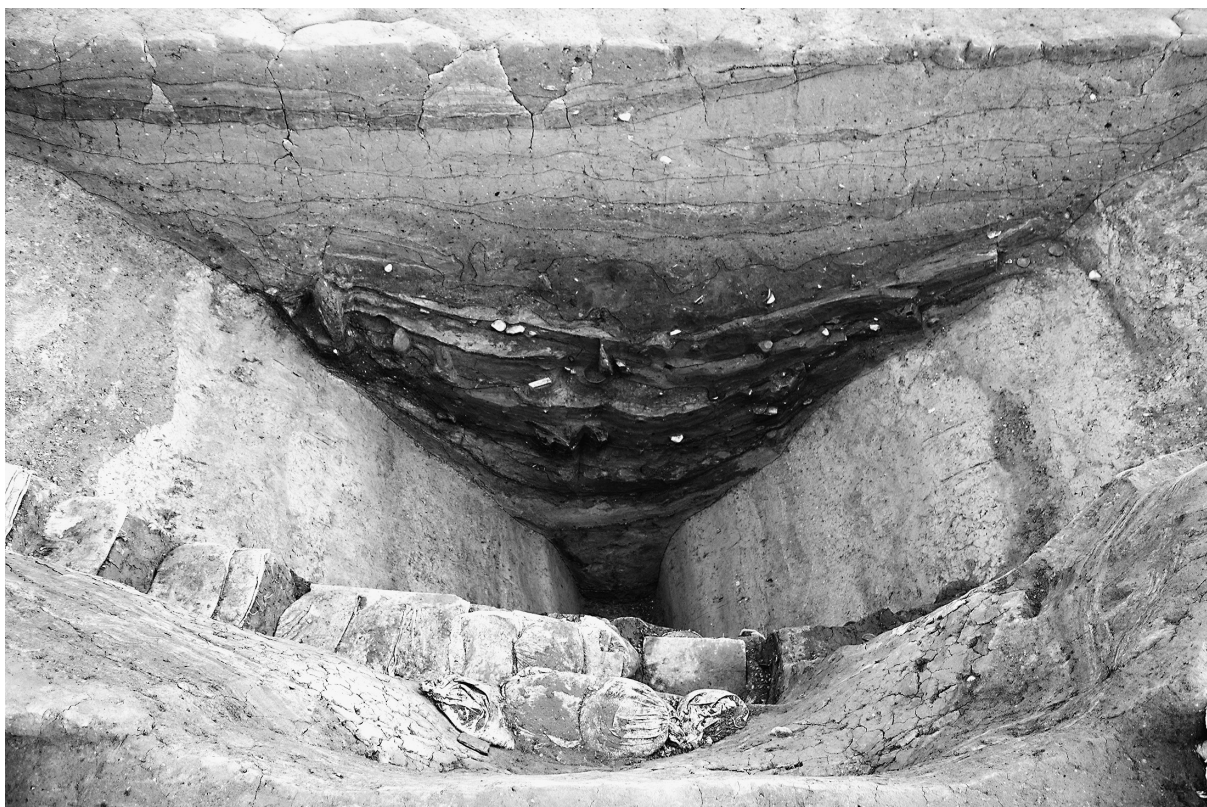
調査区全景3 (S→)



72SD1 調査状況 (S→)



72SD1 中央トレンチ全景 (N→)



72SD1 中央トレンチ断面 (N→)

72SD1 (41SD2-Bトレンチ)
全景 (NE→)



72SD1 (41SD2-Bトレンチ)
南断面 (N→)



72SD1 (41SD2-Bトレンチ)
北断面 (N→)



図版
6
遺構

41SX2 検出 (SE→)

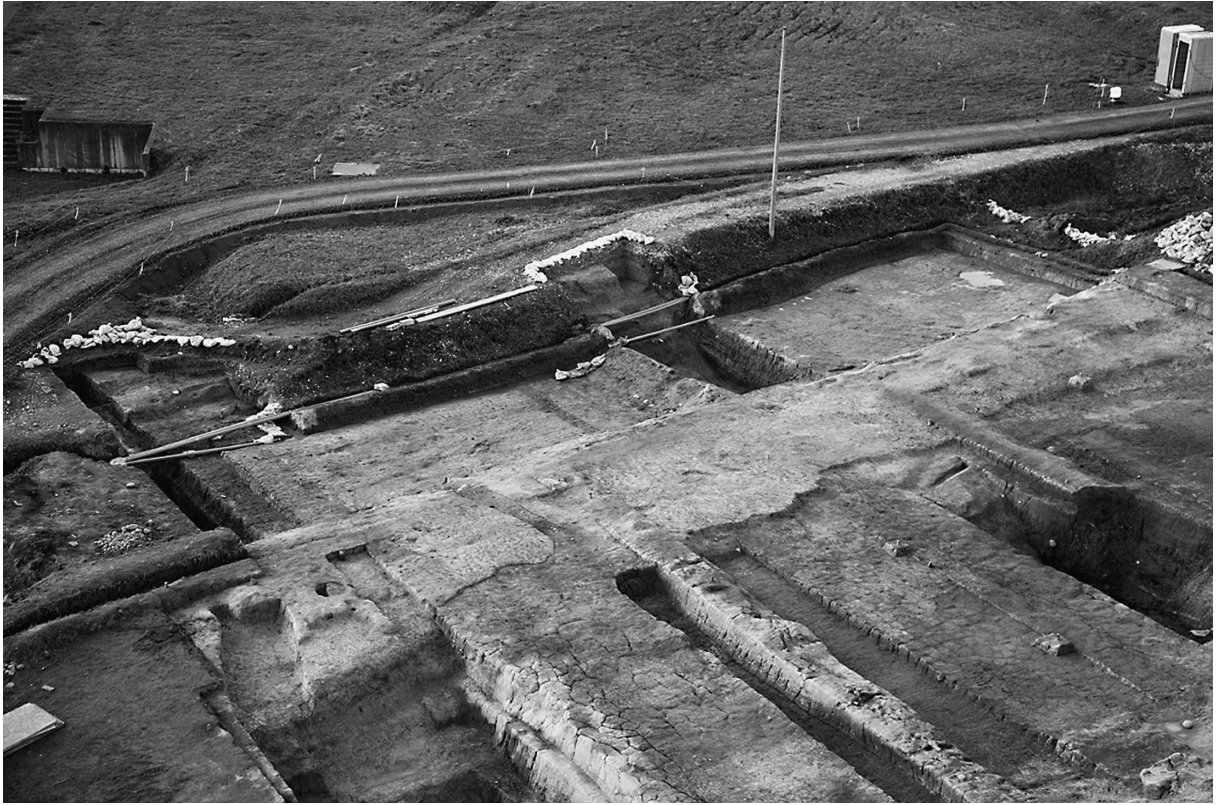


41SK36 検出



41SK37 検出





72SD2 検出 (SE→)



72SD2 南トレンチ (NE→)

72SD2
南トレンチ断面 (N→)



72SD2
南トレンチ断面 2 (N→)



72SD2 南端
整地層断面 (N→)





72SD2 検出 (SW→)



72SD2 検出 (S→)

72SD2 断面 (SW→)



72SD2 整地層検出 (SE→)



72SD2 整地層断面 (SE→)



72SD1 木製品出土状況 1
(NE→)



72SD1 木製品出土状況 2
(NE→)



72SD1 木製品出土状況



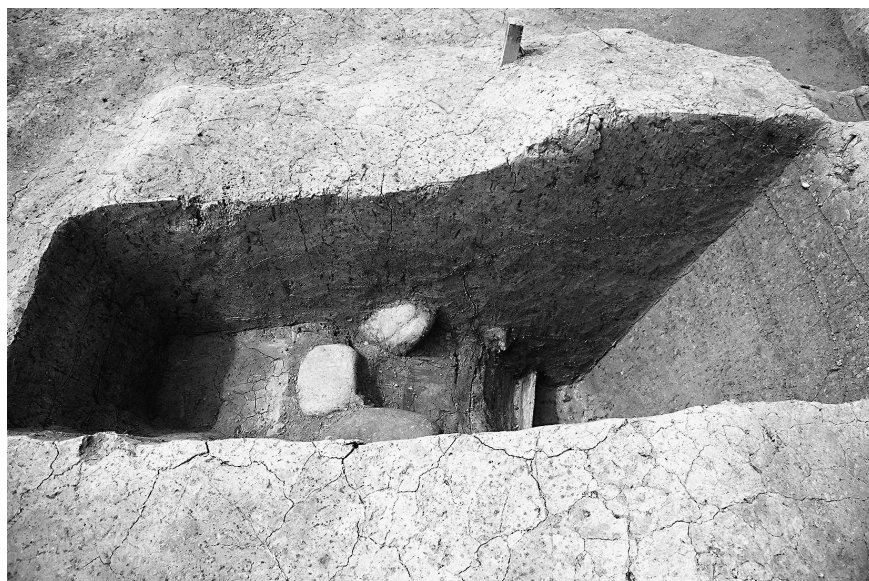
北調査区全景 (S→)

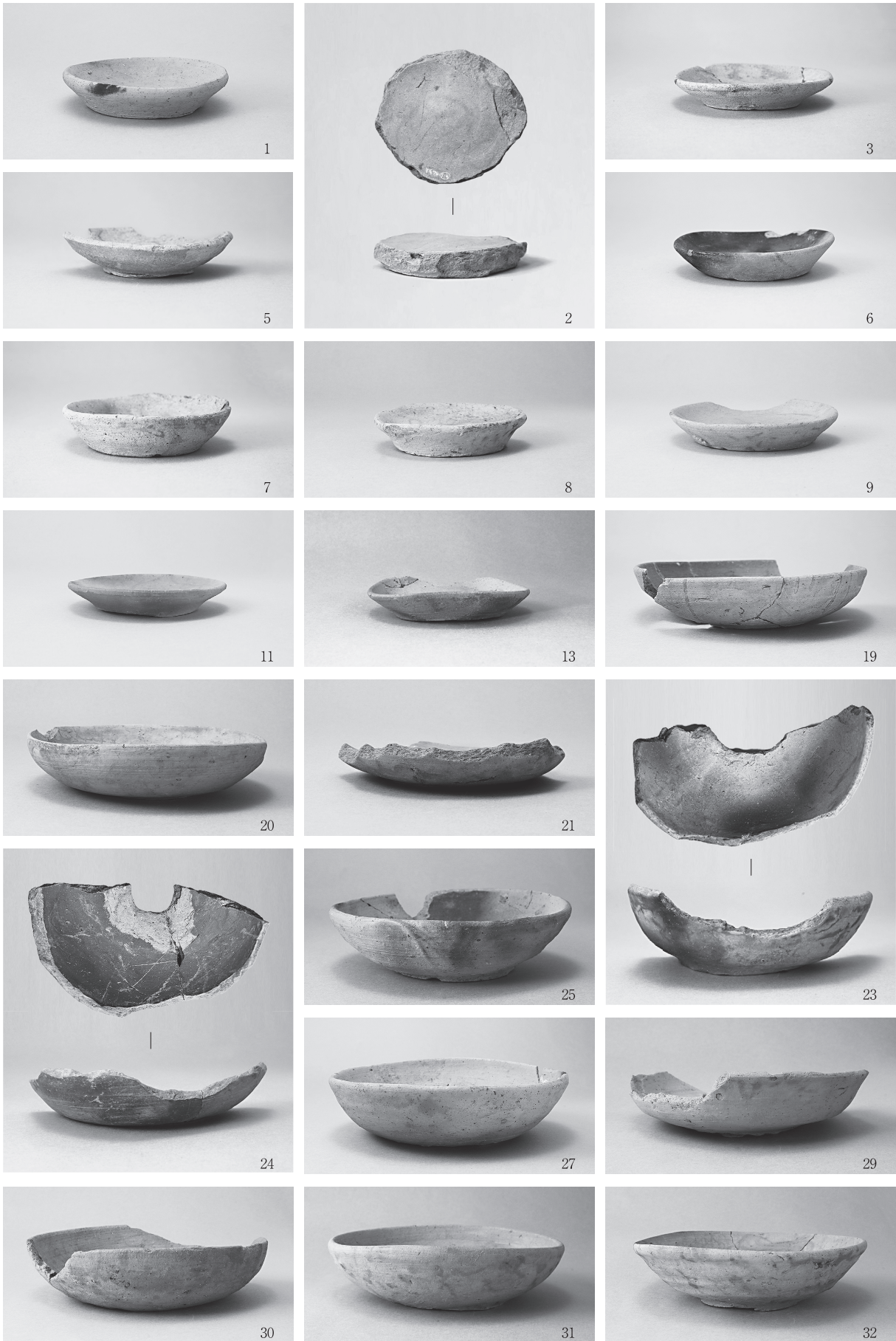


72SD1 検出 (SE→)



51-43 トレンチ断面 (N→)

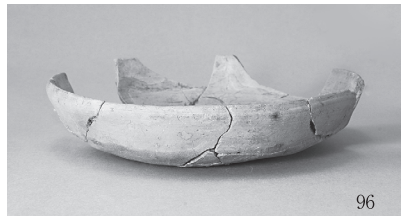




かわらけ①



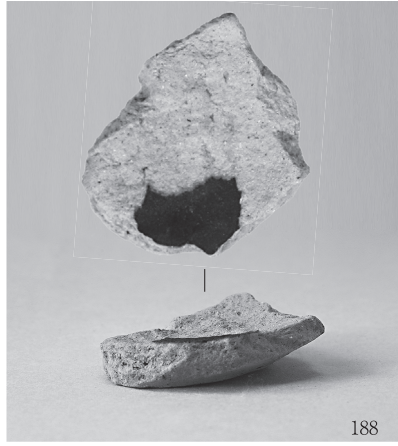
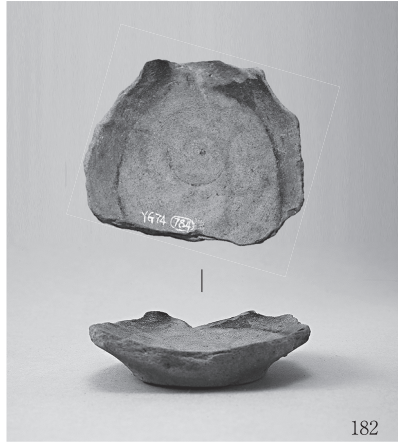
かわらけ②



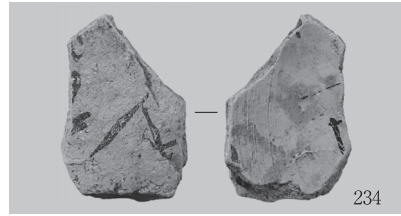
かわらけ③



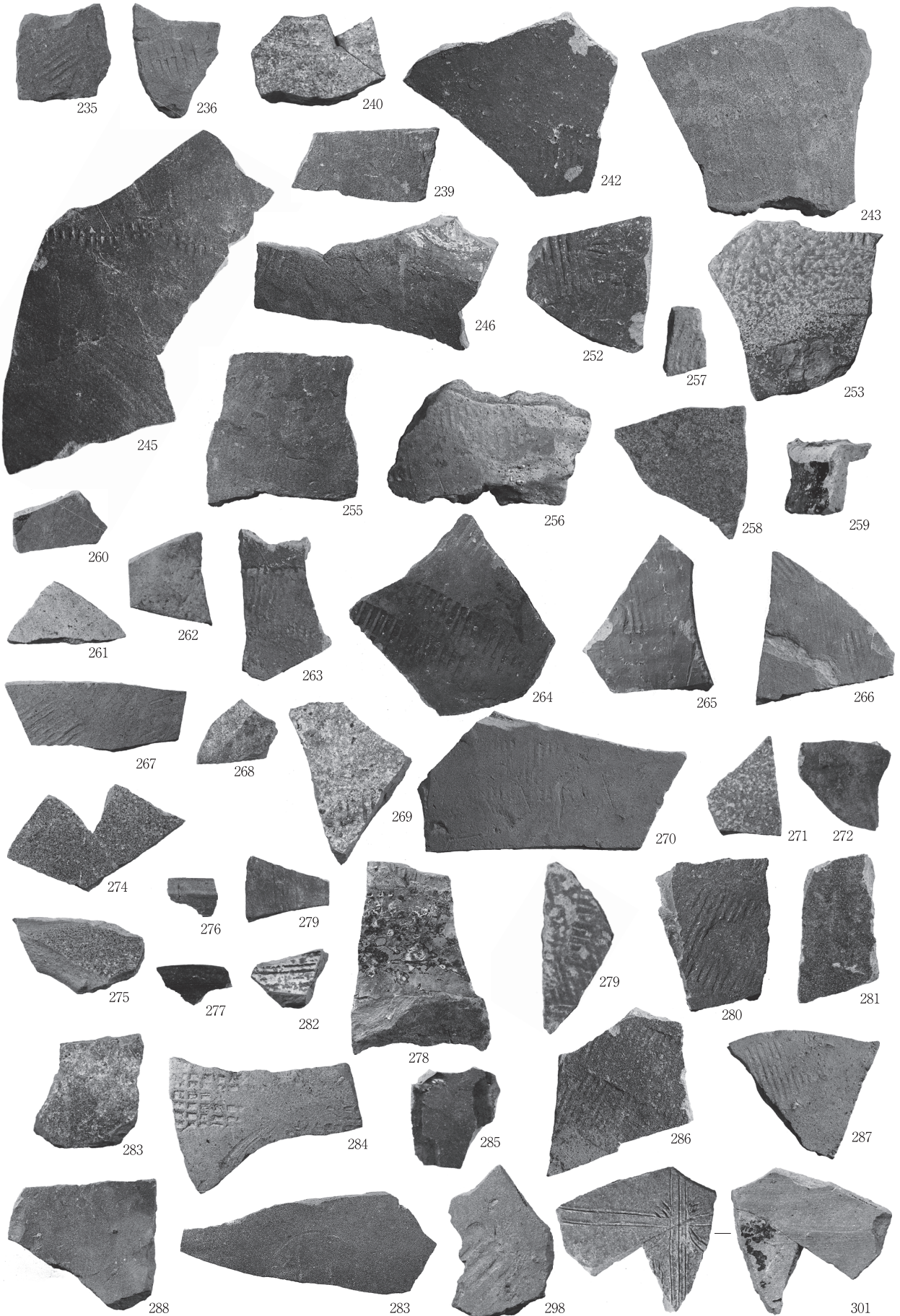
かわらけ④



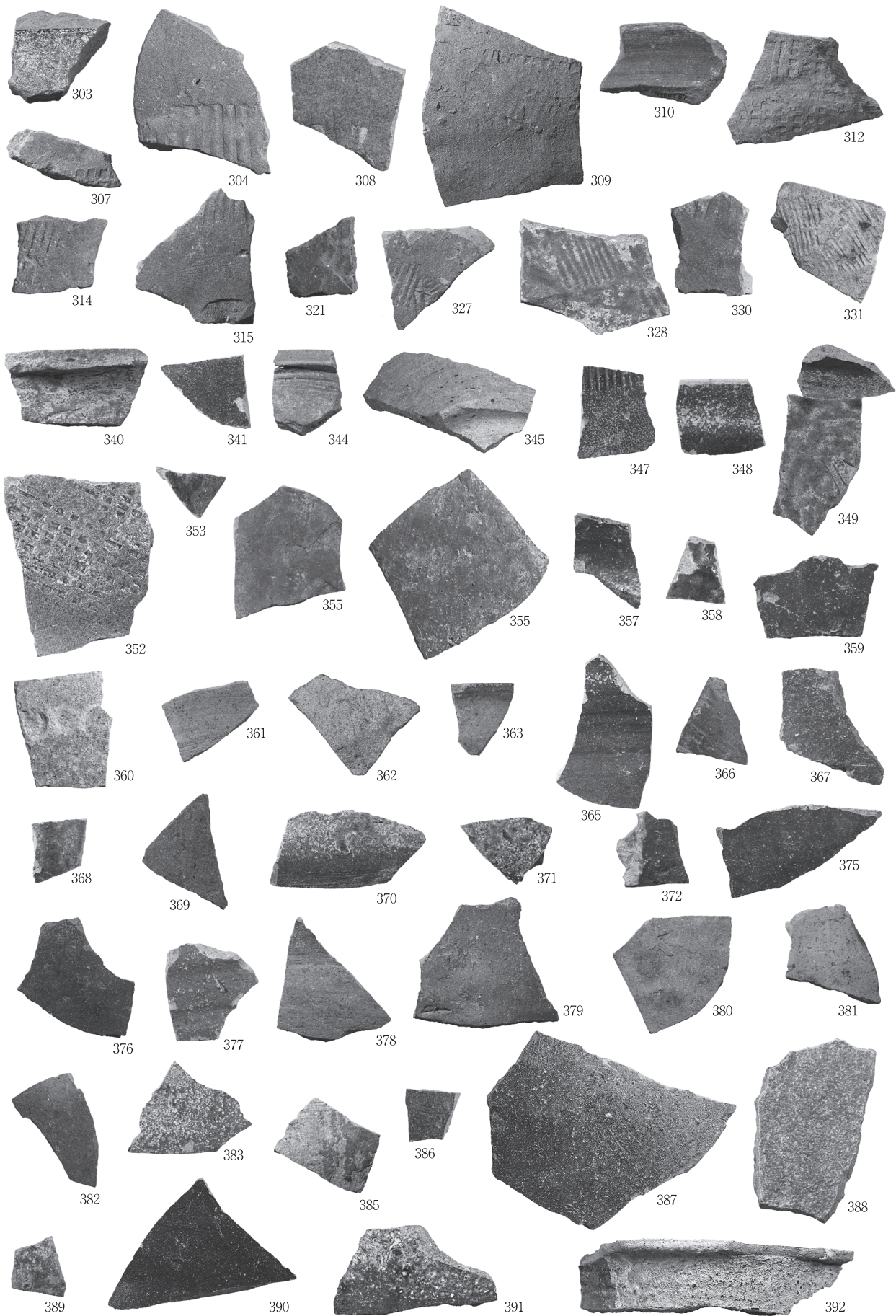
かわらけ⑤

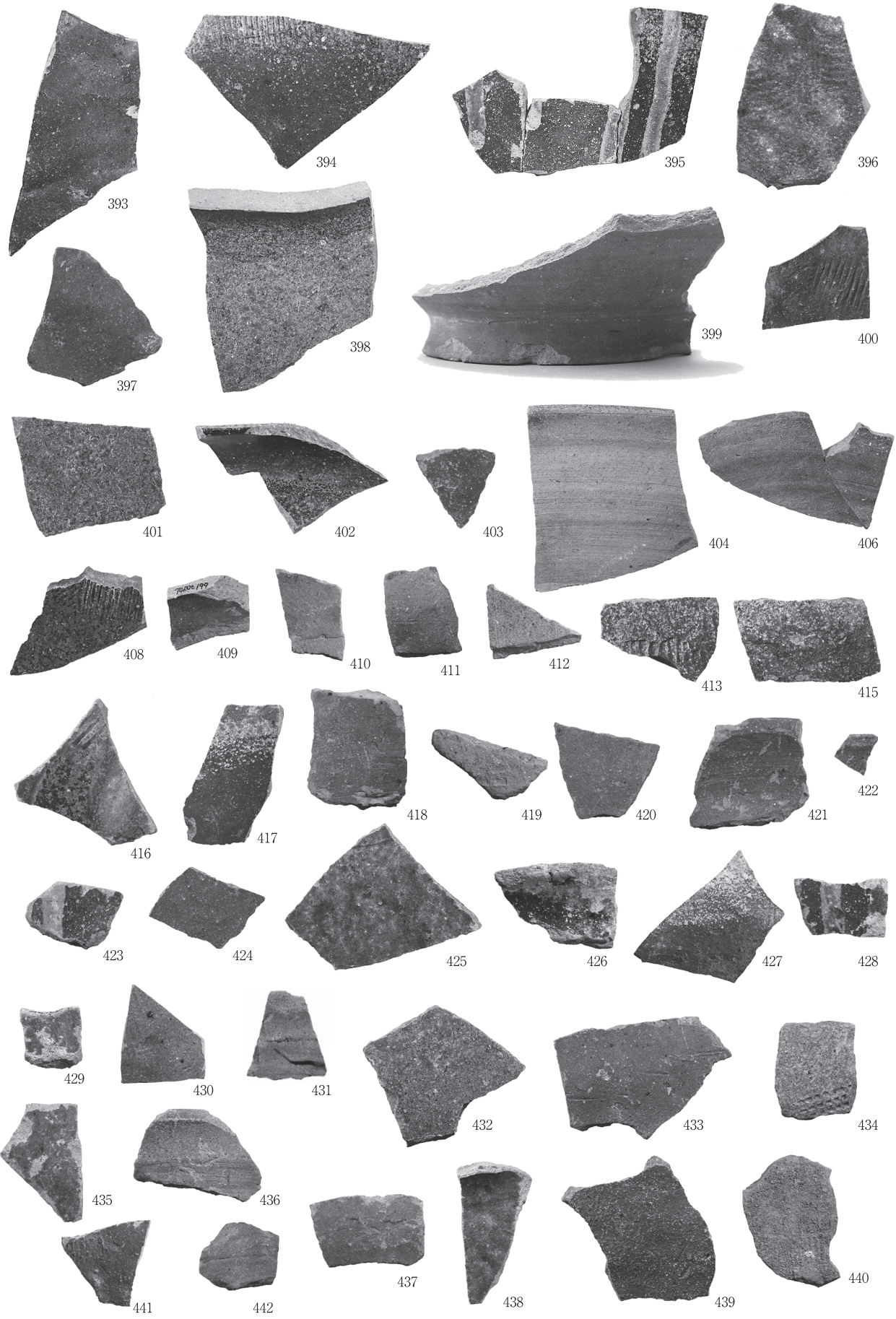


かわらけ⑥

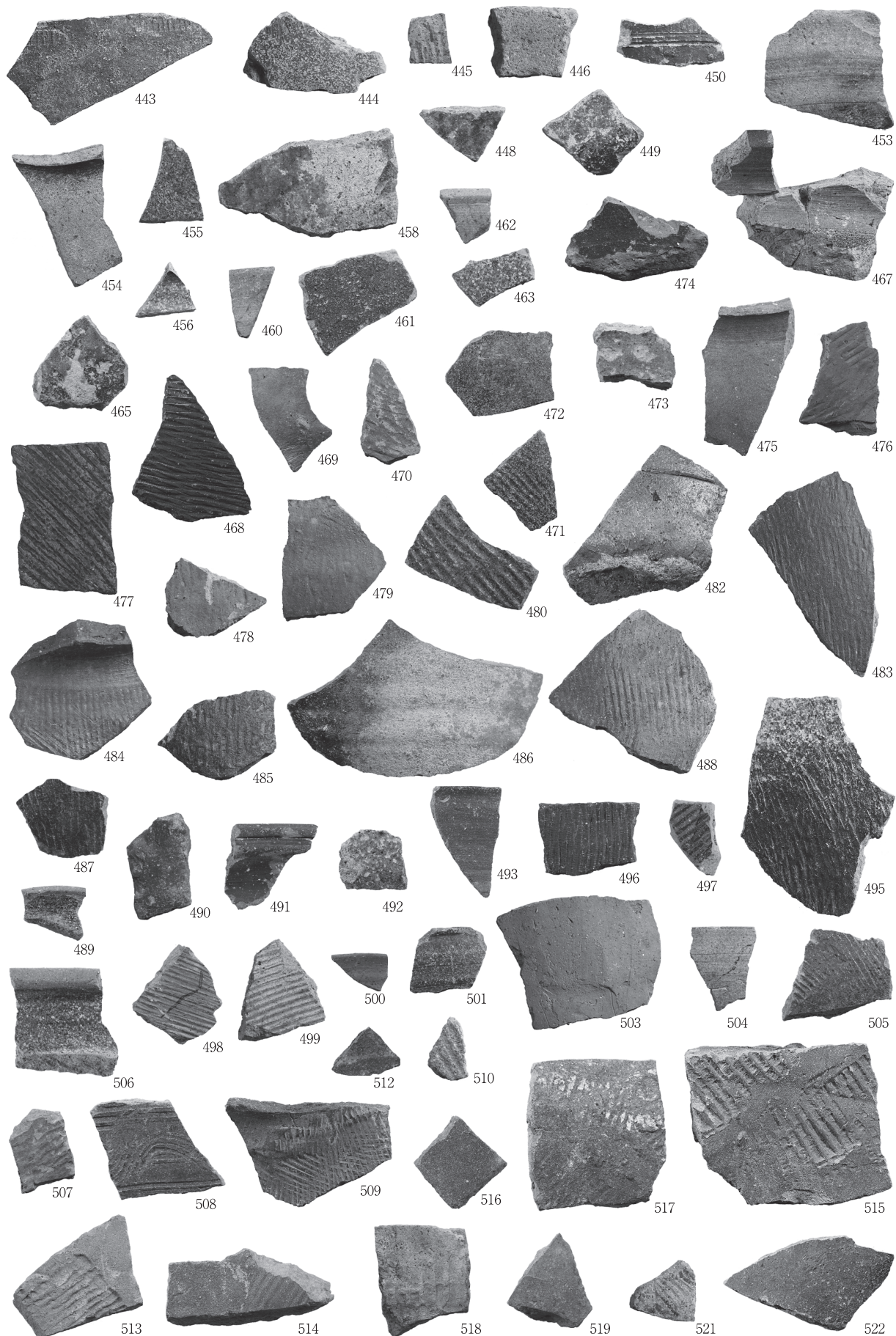


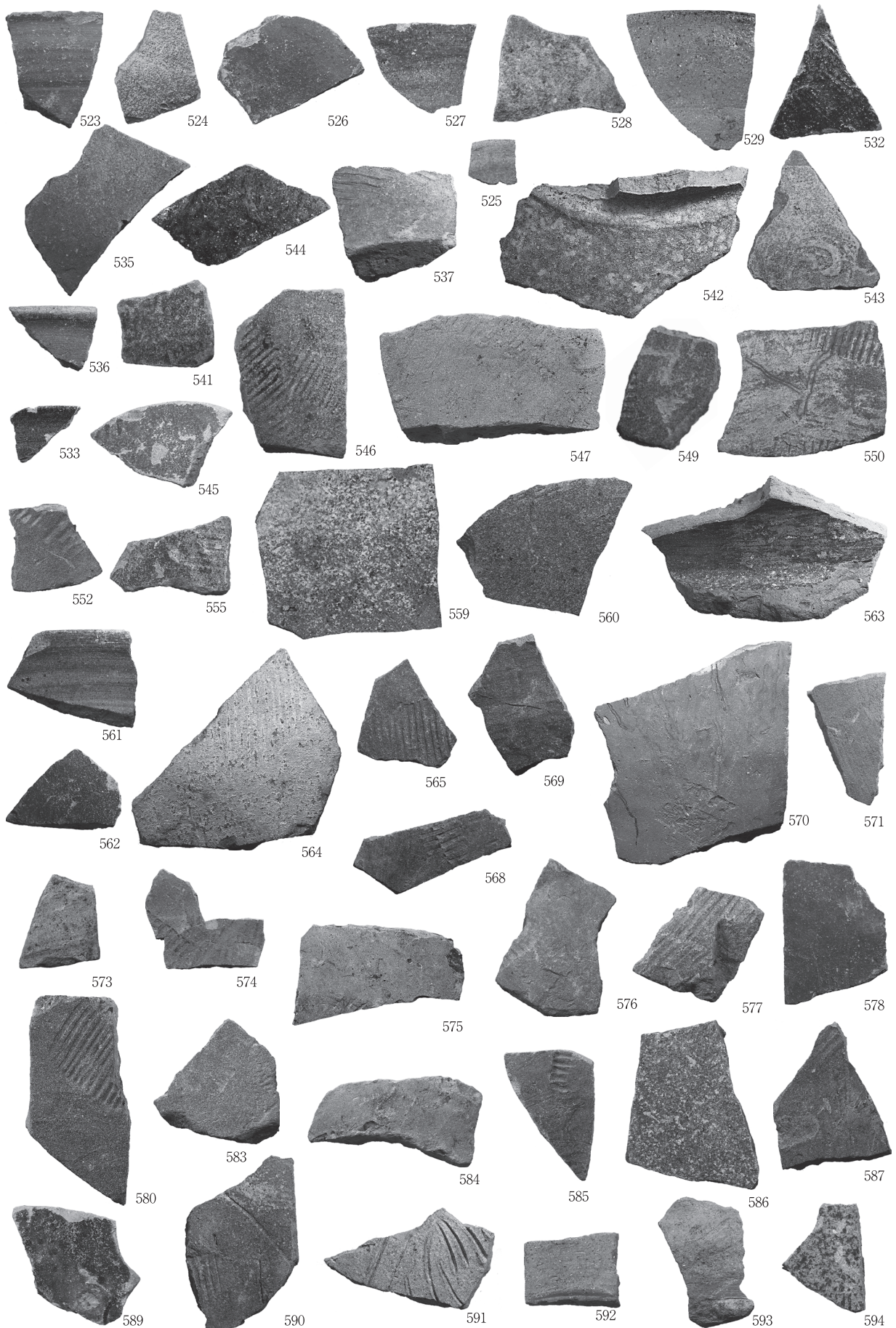
国産陶器①



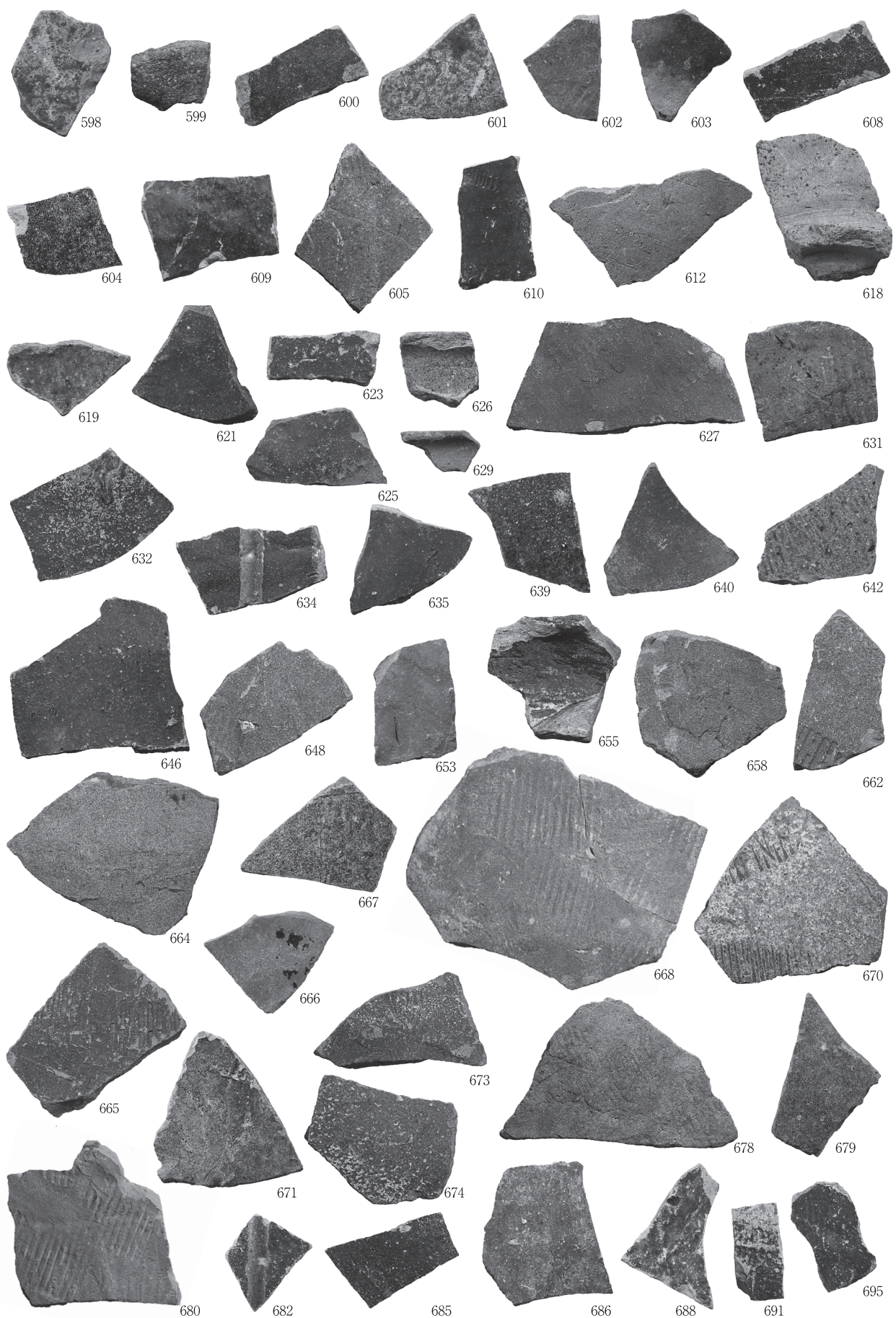


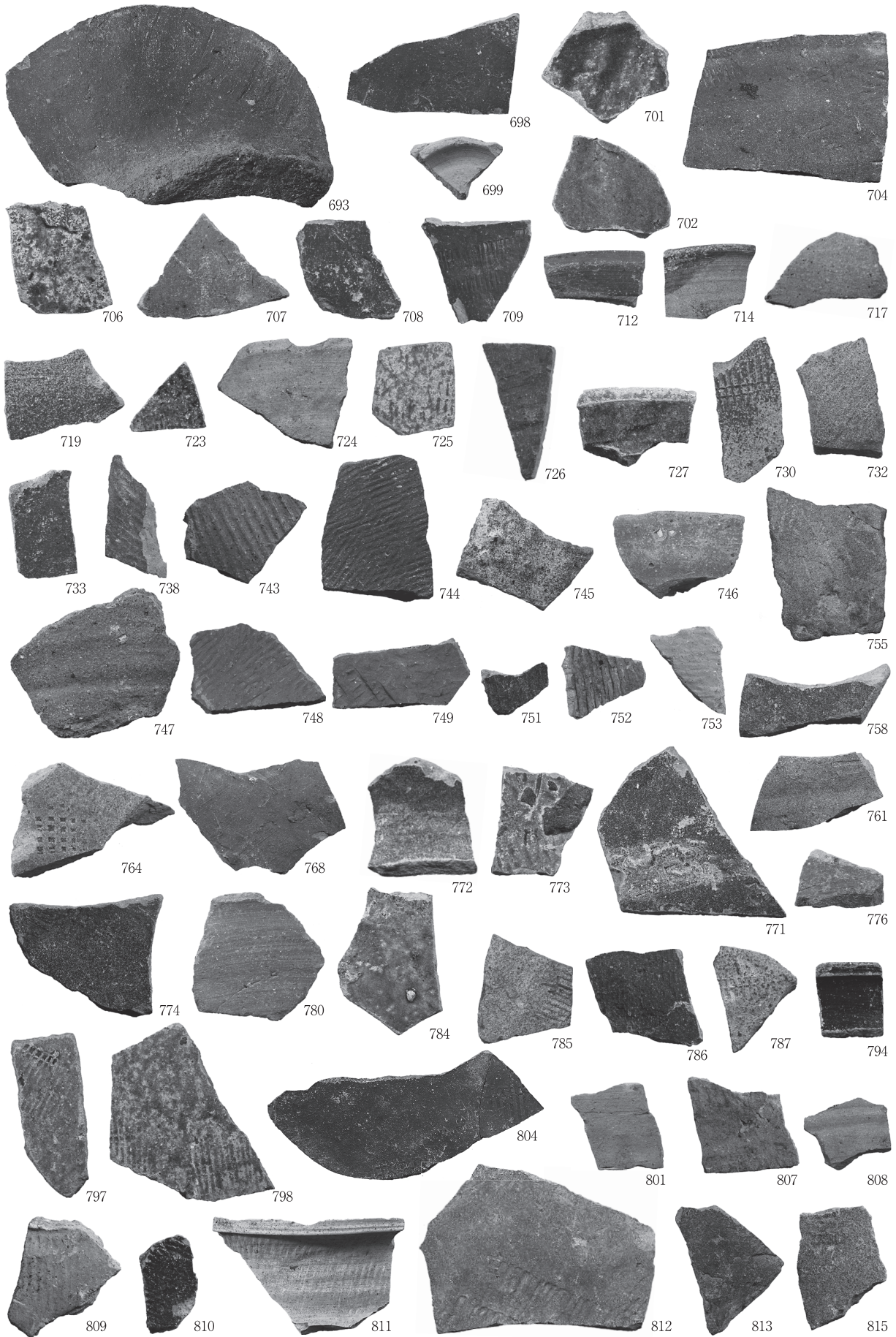
国産陶器③



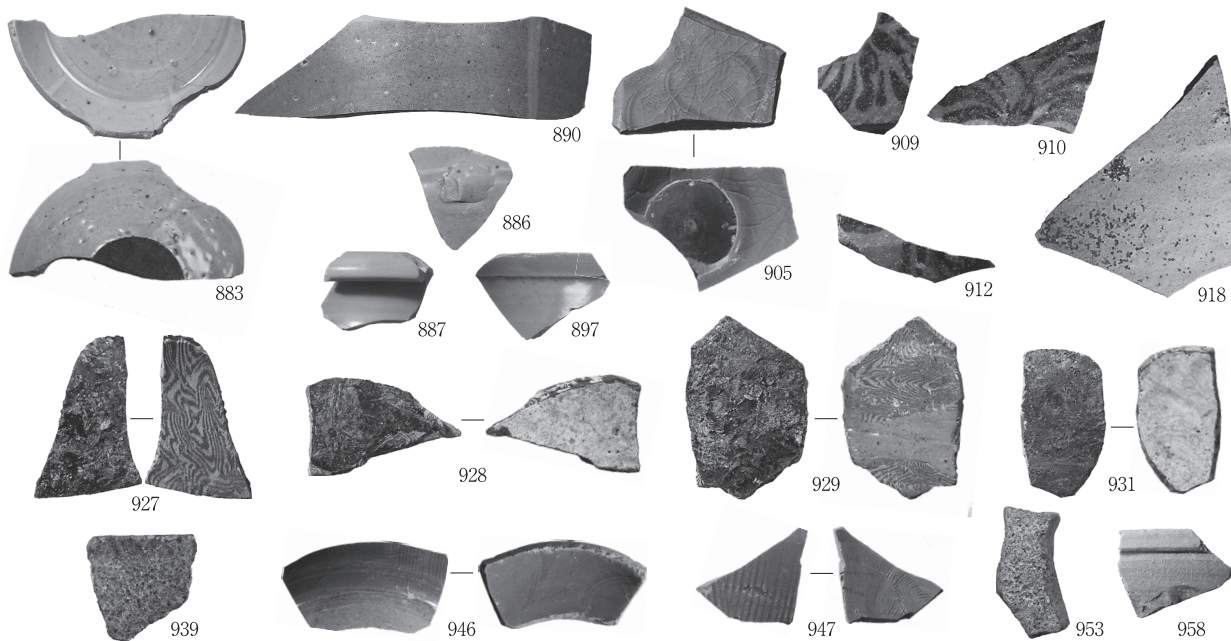
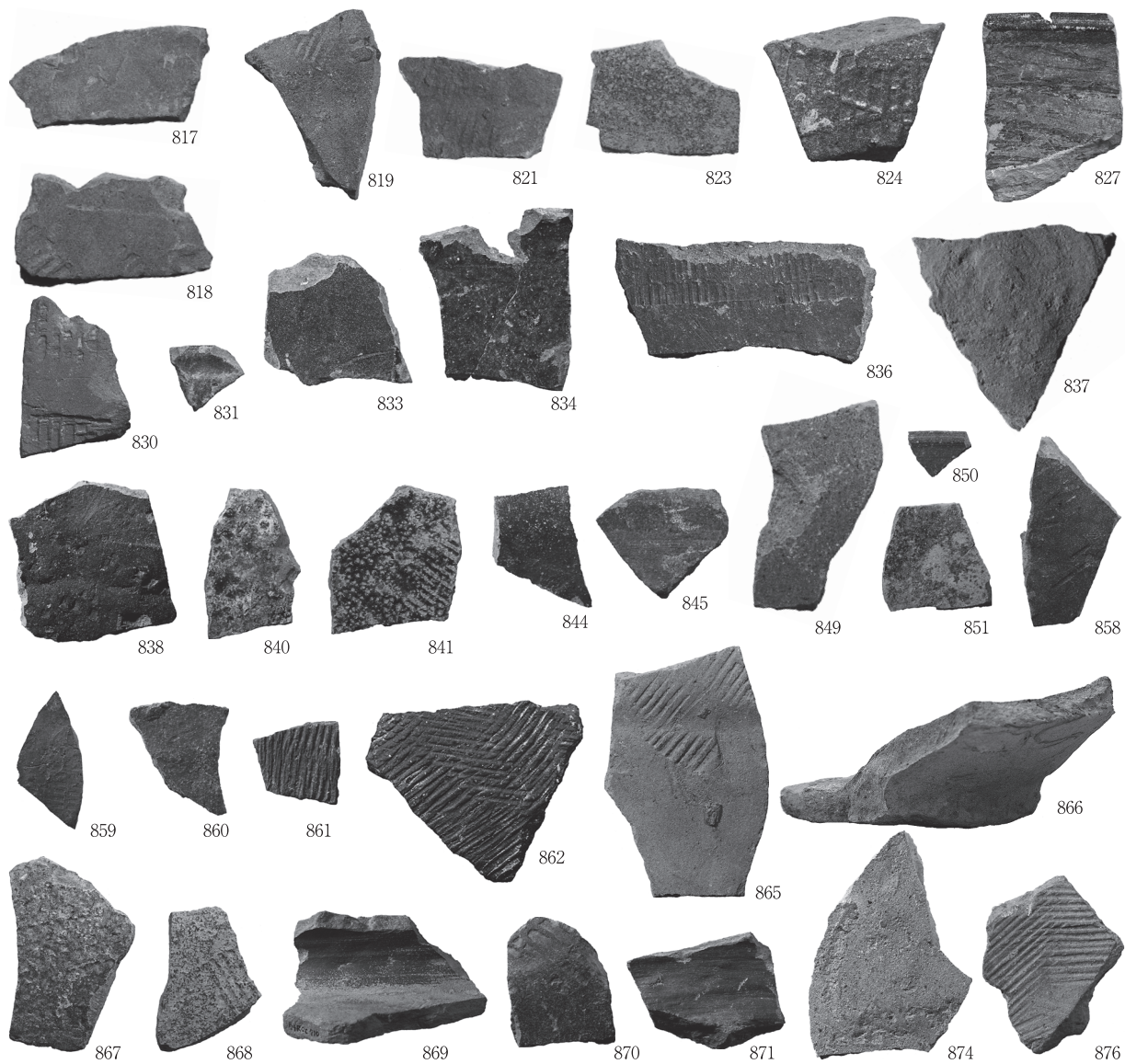


国産陶器⑤





国産陶器⑦



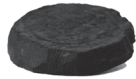
国産陶器⑧・輸入陶磁器



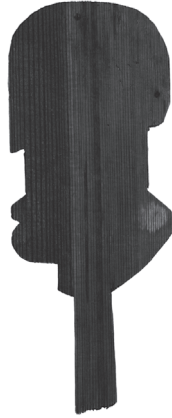
960



977 978 979 980



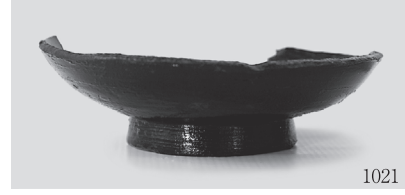
982



986



961



1021



1022



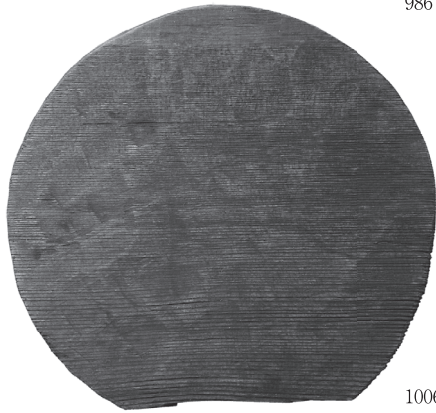
1023



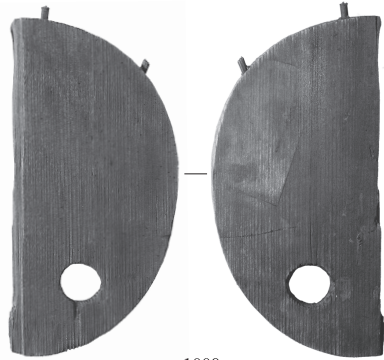
1024



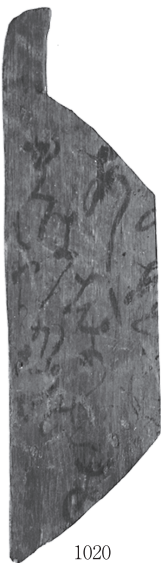
971



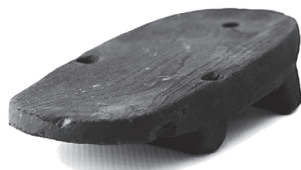
1006



1009



1020



1044



1047



1049



1053

木製品①



1114



1057



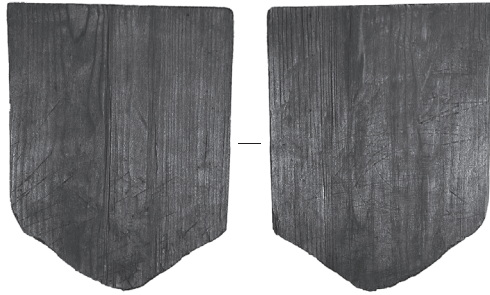
1059



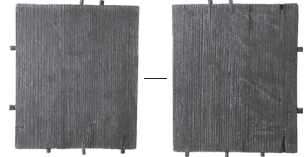
1061



1084



1096



1106



1070



1113



1049



1114



1124



1125



1144



1160



1166

報告書抄録

ふりがな	ひらいずみいせきぐんはっくつちょうさほうこくしょ やなぎのごしょいせき							
書名	平泉遺跡群発掘調査報告書 柳之御所遺跡							
副書名	第74次発掘調査概報							
巻次								
シリーズ名	岩手県文化財調査報告書							
シリーズ番号	第140集							
編著者名	櫻井友梓 伊藤みどり							
編集機関	岩手県教育委員会							
所在地	〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1							
発行年月日	西暦2014年3月28日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
やなぎのごしょいせき 柳之御所遺跡	いわてけん 岩手県 にしいわいぐん 西磐井郡 ひらいずみちやう 平泉町 ひらいずみあざ 平泉字 やなぎのごしよちない 柳御所地内	03402	NE76-0190	38度59分 28秒	141度7分 35秒	20120601 ~20121031	1,000㎡	史跡整備に 向けた内容 確認調査
所収遺跡名	種別	おもな 時代	おもな遺構	おもな遺物		特記事項		
柳之御所遺跡	居館跡	平安 時代	堀跡2条、整地層、溝 跡、土坑など	かわらけ 国産陶器(渥美・常滑 など) 中国産陶磁器(白磁・ 青白磁・中国陶器) 木製品など		遺跡内を区画する2条 の堀跡を北端部分でも 確認できた。明確な切 り合い等は確認されな いが、遺物や内容を把 握することができた。		
要 約	<p>柳之御所遺跡第74次調査の概報である。</p> <p>柳之御所遺跡は2条の大規模な堀跡で区画されることがわかっていたが、走向方向などには北端部で不明な点が残されていた。そのため、70~74次調査にかけて北端部周辺の遺構の分布状況と堀跡の様相の把握を目的として調査を行った。その結果、2条の堀跡は遺跡北端部でも平行に走ることが確認でき、規模等についても状況を捉えることができた。</p> <p>今回の調査でも遺構同士の関係からは前後関係を明確に示す資料は得られていないが、両者の堆積する土層の状況や遺物の様相にはそれぞれで差がみられることを確認しており、今回の調査でも一部の精査を行ったことから、出土土器の特徴など前後関係を把握するために有益な情報を得ることができた。</p> <p>また、外側の堀跡周囲では整地層を把握でき、調査区周辺の地業の時期や範囲など遺跡の様相に有益な情報を得ることができた。</p> <p>遺物ではカエルの擬人画が描かれた墨画資料が出土した。この他に多くの木製品が出土している。</p>							

岩手県文化財調査報告書 第140集

平泉遺跡群発掘調査報告書

柳之御所遺跡

—第74次発掘調査概報—

印刷日 平成26年 3月28日

発行日 平成26年 3月28日

発行 岩手県教育委員会生涯学習文化課
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
電話 (019) 629-6171 (代表)

印刷 株式会社 興 版 社
〒020-0816 岩手県盛岡市中野一丁目 4-14
電話 (019) 624-3456